

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2024年5月24日

号機

7

件名

タービン建屋（管理区域）における油漏れについて（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2024年5月24日午前10時44分頃、7号機タービン建屋2階主タービンエリアにおいて、主タービンの軸受に潤滑油を供給するポンプの運転状態の確認作業中に、当社社員が当該設備の計器を収納する箱内とその下部に、潤滑油が漏れいしていることを確認しました。その後、午後0時00分に消防署へ連絡し、現場を確認していただいた結果、合計約30リットルの危険物の漏えいと判断されました。また、漏れた油に放射性物質は含まれておらず、外部への放射能の影響はありません。

（2024年5月24日にお知らせ済み）

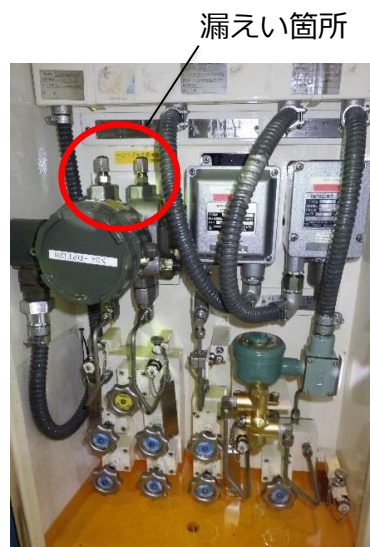
【原因】

ポンプ起動に伴う振動により、差圧計で使用していたベントプラグ※に緩みが生じ、空気を抜く孔の閉止栓から油が漏れいしたものと推定。

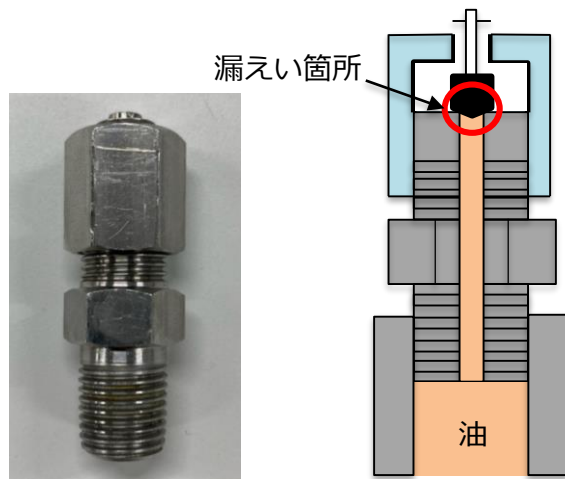
※ 配管や計器に残った空気によって計器の指示や計測に影響を与えないように、空気を抜くためのプラグ。

【対策】

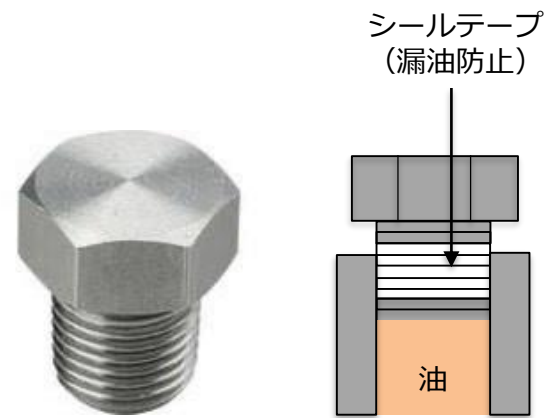
- ① 当該箇所は、空気抜きをする必要がない箇所のため、閉止プラグに交換することで、漏えいリスクを低減。
なお、他のポンプについても、今後閉止プラグに交換。



対策前（ベントプラグ）



対策後（閉止プラグ）



プレス公表（運転保守状況）

発生日

2024年7月3日

号機

3

件名

タービン建屋（管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2024年7月1日午後1時30分頃、3号機タービン建屋地上1階大物搬入口前エリアにおいて、足場材の運搬作業に従事していた協力企業作業員が、移動中に足を滑らせ転倒しました。その後、腫れや痛みもなく作業を継続していましたが、帰宅後、転倒時についた左手首に腫れと痛みを感じたことから、7月2日に病院で診察を受けました。

なお、本人に身体汚染はありません。

【対応状況】

病院で診察の結果、左手関節捻挫と診断されました。

今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

(2024年7月3日にお知らせ済み)

②

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	6	件名	中央制御室換気空調系給気エアフィルタ破損について（区分：Ⅲ）	発生日	2023年8月8日
号機	5	件名	原子炉建屋（管理区域）における水の漏えいについて（区分：Ⅲ）	発生日	2023年11月21日
号機	6	件名	廃棄物処理建屋（管理区域）における水たまりの発見について（区分：Ⅲ）	発生日	2024年2月16日 2024年5月30日
号機	4	件名	海水熱交換建屋（非管理区域）における海水の漏えいについて（区分：Ⅲ）	発生日	2024年5月10日